



吉岡 沙樹さん

(よしおか さき)
2020年度SCIX女子ラグビークラブ・キャプテン
御影高校卒業
関西大学 環境都市工学部 建築学科 進学

—ラグビーの魅力は？

一個のボールをみんなで繋がないと
なかなかトライに届かないところですね。

—ラグビー、キャプテンを経験してみて？

ラグビーを中学から始めて、ずっと付いていくのが精一杯で、
引っ張られる側の人間だった自分が、キャプテンになって引っ張る側になったので、
最初は本当にどうしたらいいかわかりませんでした。
同期のメンバーと一緒になんとか乗り切った感じですね。
あんなに怖かったタックルもできるようになったので、
少々のことではビビらなくなりました（笑）。
これからもひるまずいろんなことにチャレンジしようと思っています。

—ラグビーの試合はよく観る？

2019ラグビーW杯神戸大会は学校の友達と一緒に会場で観戦しました。
トップリーグはあまり観ないんですけど、高校ラグビーはよく花園に観に行きます。
高校ラグビーは一回負けたら終わりのトーナメント戦なので、
その1戦にかける感じが凄い良いなって。

—ラグビーを始めたのは？

お父さんが高校の先生で、ラグビー部の顧問もやっていて
「ラグビーやれば？」と勧められたのがきっかけです。
小学校の頃はタグラグビーをやっていて、
中学にはラグビー部が無かったのでSCIXに入りました。
SCIXの存在もお父さんから教えてもらいました。
私がラグビーをしていることを父は喜んでくれてると思います。
花園にも出たことがあるみたいで、
自分の学校の練習や試合と重なることが多いので、
それと重ならない時に観に来てくれたりします。
私からアドバイスを求める事はあっても、
お父さんからあれこれ言われることはないですね。

—コンタクトスポーツは怖くなかった？

めちゃめちゃ怖かったです。
当たるのが怖くて、最初はラグビーに抵抗があったのでタグラグビーから始めました。
中学になってラグビーを始めた時もタックルとか当たることには怖い抵抗がありました。
何度も辞めようと思いました。
周りのメンバーは小学校から始めた人も多かったので、
周りとのレベルの差も感じたので辞めようと思ったことは何度もあります。

—それでも辞めなかった理由は？

チームメイトの人柄の良さ、
チームワークの良さですね。
お陰で一度も辞めずに今までやってきました。

—ポジションは？

中学ではウイング、高校ではフォワードをしました。
ラグビーのパフォーマンスアップにも繋がると思って、
中学時代は学校では陸上部に入って短距離をやってました。
中学の頃と比べたらタックルもマシになったと思いますけど、
今でもタックルの練習は一番やりたくないですね（笑）。



—コロナ禍での練習、試合は？

夏に菅平には行けたんですけど、6月までは練習もできなくて、
チームのモチベーションを保つのは結構大変でした。
コロナが流行りだす1,2ヶ月前に、もともと一緒にSCIXでやってたメンバーが戻ってきてくれたので、
その子と一緒に「どうしよう」とか、「また1から頑張ろう！」とか相談しながらやってました。
大会の予選が9月だったので、
「（試合が開催されることを）信じて頑張ろう！」ってチームメイトに言ってやってました。
結果的に試合ができない、ってことになったら、できないものはできないでどうしようもないですから。

—勉強との両立は？

高校2年の冬から塾に行き始めて、
受験期はSCIXの練習前と練習後に
塾に行くっていう生活をしてました。

1週間に2、3時間のSCIXでのラグビーの練習が
自分にとってはリフレッシュできる時間でした。
いい切り替えになってたと思います。

—SCIXならではの良さ、魅力は？

コーチ陣が元元スティーラーズの方々なので、
プロがやってる練習を少し簡単にしたような練習メニューをやらせてもらえるので、
そこは貴重な体験やなって思ってました。
SCIXの練習のモットーが「楽しくやろう！」っていう感じなので、
そういう雰囲気もいいと思います。
人工芝ができるのは本当に大きな魅力ですね。
砂とか土の運動場でタックルなんて怖くてできないんですけど、
他のチームの人はみんな血だらけになりながら
普通のグラウンドで練習してますからね。恵まれた環境だと思います。

—今後は？

プレーヤーとしてのラグビーは高校で卒業の予定です。
SCIXには時々顔を出したいなと思ってます。
後輩たちには、ラグビーを楽しんで、その延長線上に全国を目指してもらえればって思います。
これからは1ファンとしてラグビーを楽しみたいと思ってます。
大学では建築のことを学んで将来は建築家になろうと思ってます。